

教育目標：「知性を磨き 心を見つめ チャレンジする生徒」



『 気づき 考え 行動 』 豊見城市立伊良波中学校 校長 下地 秀隆

「令和6年度『修了式 生徒代表あいさつ』」

緊張しながら中学校の門をくぐってから、あっという間に一年が過ぎました。そんな初めての中学校生活は、勉強面で初めてのテストの点数により、自分の順位がわかることでテストする前は緊張しました。

しかし、モチベーションが高まり一生懸命勉強に励むことができました。また、平和学習の取組では、平和祈念資料館に行き平和の礎を見たり、講話を聞くことで、僕たちに受け継がれてきた命の大切さや尊さに気づくことができました。

2年生になったら、自分がする行動一つ一つをただ行うだけでなく、その行動の意味や目的等をしっかり考えながら行動し、失敗したりうまくいかなかった時は、なぜうまくいかなかったのかの原因まで考え、次の行動にいかしていきたいです。4月からは、新1年生が入ってくるので、後輩の見本となるように挨拶や時間を守るなど、当たり前のことを当たり前に行えるように心がけていきたいです。

1年生代表 大屋 友規

今年度も今日で最後となりました。先日行われた卒業式では、僕たち1、2年生も協力して先輩方の門出をお祝いすることができました。

2学期は、生徒会の大きな行事として伊良波フェスタを行いました。生徒会役員として準備やリハーサル、当日の運営など大変なこともありましたが、各種専門委員会や先生方の協力のおかげで、大成功でした。生徒会が企画したスナックフェスタも、僕たちの思いを実現するために、沢山の保護者が協力してくれて、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

1月から新しい生徒会メンバーで動き出していますが、先輩が作ってくれた伝統を受け継ぎながら、新しいことにもチャレンジしていきたいと思います。次年度も伊良波中学校全員であらゆることに挑戦し、明るく元気な学校を作っていきましょう。

生徒会代表 川満 大雅

皆さんは、充実した2学期を送ることができましたか。2学期には合唱コンクールや伊良波フェスタ、1年生は職場体験、2年生は修学旅行など色々なイベントがありました。そういった行事などを通して成長できたところがあったと思います。仲間と協力し合って勉強や部活動等に一生懸命に取り組み、褒められることもあったと思いますが、反面注意や指摘されることもあったと思います。

私たち2年生の良いところは、皆で協力できる、元気がある、仲が良い、団結力があるところです。合唱コンクールや修学旅行ではみんなで協力して物事に取り組んだことで、クラスの仲が良くなったと思います。また、普段の授業でもわからない問題は教えあったりする姿がありよかったと思います。しかし、反省すべきところはケジメをつけられない、ルールを守らない、周りを見て行動できないところです。その3つは私たちが意識して直していかなければならないことです。それらを踏まえ、1月には各学級で現状を把握し、反省点を改善したりするため漢字一文字に目標を定め、より良い学級になるよう取り組んできました。

私たちもいよいよ3年生になります。反省点を改善し、良い点は継続しながら下級生のお手本となれるよう努力したいと思います。高校受験もあり忙しくなり、不安になることもありますが、皆で支え合って頑張っていきたいです。

2年生代表 柳田 沙南